

No.576 (改題536号)

2021年

3月23日(火)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所：新社会党

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4火曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

最低賃金 今すぐどこでも千円以上 県内4か所で同時アクション



風が冷たい中、JR尼崎駅前での行動を終えた仲間たち。2月27日

「今すぐどこでも1000円以上！速やかに1500円実現を!!」。
コミュニティ・ユニオン全国ネットワークは2021春闘の一環として、最低賃金引上げをめざした「最低賃金ユニオン全国同時アクション2021」を2月26日〜28日に全国各地で取り組んだ。これに呼応し、兵庫では「兵庫県パートナーネットワーク」が2月27日、尼崎、神戸、明石、姫路の4か所のJRターミナル前で街頭宣伝行動を行った。2020年の最低賃金の全国平均は901円で兵庫県は900円。1日8時間、週5日働いても月収が約16万円で、社会保険料や所得税が差し引かれると実際には約12万円の収入だ。長引くコロナ禍で労働者の労働条件が悪化がますます深刻になっている中、生きるためには最低賃金の引き上げは必須だ。

尼崎ではJR尼崎駅前、二オン、ユニオンあしや、最賃引き上げと合わせて「必要のない有期雇用をなくし、無期雇用をめざそう！非正規雇用差別をなくそう！」をスローガンに掲げたパートナーアクションを全国同時アクションの一環として、神戸ではJR三宮駅前、武庫川ユニオン、ユニオンあしや、自治労臨職部会から20人が参加した。横断幕やコーンパネなどを目立つよう工夫し、「コロナ禍だからこそ、最低賃金の引き上げを！」「コロナ禍だからこそ、非正規雇用の差別をなくせ！」などとメッセージが順番にマイクを持って訴えた。寒くて風も強い中、チラシ、ティッシュを200個(枚)を配布した。

横のダイエー前で、神戸地区労、神戸ワーカーズユニオンのメンバーら15人が参加して宣伝行動を行った。最賃引き上げの訴えとともに独自課題としてユニオンがいま取り組んでいるある企業のパワハラ行為への抗議の訴えも行った。

明石では風が冷たいJR明石駅前、集まった14人がパートナーアクションの宣伝行動を行った。明石地労協とあかし地域ユニオンのノボリを立て、4人が交代でマイクで訴えた。他の参加者はその脇でプラカードを下げ、用意した500個のポケットティッシュとチラシを配布した。



(上から)JR三ノ宮駅前、JR明石駅前、JR姫路駅前での行動。いずれも2月27日

国際女性デーで宣伝行動 3・8

アイ女性会議ひょうごが元町駅前

3月8日は国際女性デー。1904年3月8日にアメリカの女性労働者が婦人参政権を求めてデモを起したことが起源となっており、1975年に国連がこの日を「国際女性デー」と定めた。世界各地で女性の権利向上などを求めた行動が行われる。日本では折しも森喜朗前東京五輪パラ組織委員会会長の女性蔑視発言をめぐってジェンダー平等が大きな議論になるなか、この日、全国各地で女性を中心とした行動が行われたが、神戸ではアイ女性会議ひょうご(加納花枝、川辺比呂子・共同代表)のメンバーら10数人がJR元町駅前、宣伝行動に取り組んだ。

この間、姫路では2019年秋にコミュニティ・ユニオン全国交流会を受け入れ、その後も2020パートナーアクション、はりまパートナー集会(20年12月12日)など方を合わせて行動を重ねてきた。この日は非常に風が強く、気温も低い中で行動となったが、「コロナ禍で非正規労働者の雇用・労働条件が犠牲になっている」「最低賃金引き上げが労働者全体の賃上げにつながる」と市民に語りかけて、用意したポケットティッシュ1500個、チラシ60枚を配付した。(森口、上野、金平、細川)



マイクを持ちチラシつきのティッシュを配りながらジェンダー平等などを訴えるアイ女性会議ひょうごのメンバー。3月8日、JR元町駅前

ひょうご(116) 描き、歩き、辰鼓楼 (豊岡市出石町)
但馬の小京都、出石は5万8千石の城下町でそのシンボリックな辰鼓楼だが、建立されたのが明治になってからとは意外であった。三の丸大手門脇の露台に、時刻を知らせる大鼓を叩く櫓として建立され、後に地元医師の寄贈で大時計が取り付けられ、日本最古の時計台として親しまれている。情緒たっぷりの城下町の散策とともに楽しみなのが血そば。出石焼の白磁の小皿に盛り付けられた血そばは、伝統の挽きたて打ちたて、茹がきたての「三たて」で作られていて美味。出石血そばのルーツは、出石藩主松平氏と信州上田藩主仙石氏の国替えで、藩主と共に信州からやってきたそば職人の技法が在来のそば打ちの技術に加えられて誕生したとのこと。50軒ほどのそば



辰鼓楼の近くに近畿最古の芝居小屋、出石永楽館がある。出石城主仙石氏の家紋。屋が味を競っており、観光センターで巾着セツトを買えば、そば屋3軒を味巡りできる。「永楽銭」にちなんで「永楽館」と名付けられて明治34年に常設の芝居小屋として誕生。昭和39年に閉館するまで歌舞伎興行を中心に寄席、演劇、映画などで賑わった。大改修を経て、往時の劇場が復元されている。(嶋合)

水脈

韓国ソウル市が無償学校給食を実施して10年目の今年、すべての小中高校での「親環境無償給食」を達成する。「無償給食」は市内の国公立と私立学校など1348校、83万5千人が対象。「親環境」は有機・無農薬・減農薬、しかも地産地消。ソウル市近郊でとれた食材を使用した給食が提供される。開始から対象を順次ひろげてきて今年に残っていた高校1年生まで拡大し、全面実施となった。ソウル市は学校給食だけでなく「無償教育」として入学金・授業料・学校運営支援費・教科書購入費を支援してきたが、さらに今年から中・高の新生徒に約2万8千円の入学準備金の支給も始めるという。ソウル市は、自殺した朴元淳市長の補欠市長選が4月7日に行われる。セクハラへの批判は当然だが、朴元淳氏が主導した市政改革は大きな成果をあげていることは認めなければならぬ。翻って日本である。憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」とはっきり謳っているにもかかわらず実態はどうだろうか。「無償の義務教育」、しかしスーパー市長の登場をまつたり、棚ぼたで法律ができるのをまつとは違う。やはり、それを実現するための市民の「運動」が必要なのではないだろうか。

尼崎市議選

つづき徳昭さんの5選へ全力投球



つづき徳昭さん

任期満了に伴う尼崎市議選(定数42)は5月30日告示、6月6日投票日行われる。新社会党兵庫本部は、現職のつづき徳昭さん(68歳)を推薦し、5期連続当選に向けた取り組みを尼崎総支部を中心にいま全力で進めている。

今回の選挙では多数の

新人や多くの有力元職の立候補も見込まれ、厳しい選挙戦が予想される。つづきさんは、「一人に優しい、環境に優しい、もともと住み続けたい尼崎へ」を掲げる。新型コロナウイルス対策ではPCR検査体制の強化・充実をはじめ、とくに自粛・制限には個人・事業主への支援制度による補償や、倒産・失業を防ぐための支援制度の延長などを強調して訴えるとともに、安心できる子育て制度や社会保障制度の拡充にも力を入れて訴える。さらに

環境については、2050年温室効果ガス排出ゼロと気候非常事態都市宣言をめざすとし、気候変動に伴う自然災害の激化に対する防災の強化も訴えている。アスベスト被害にも目を向け、アスベスト救済法から補償法への改定を国に求めると訴える。

後援会では尼崎に住む知人紹介を求めている。つづき徳昭(都築のりあき) 1953年2月、高知県生まれ。71年3月、高知県立高知工業高校卒業。Eメール ana_tsudu@kiyahoo.co.jp

「労働組合つぶしを許さない兵庫の会」が連鎖で地域集会

4.7~9 阪神・はりま・神戸

や「恐喝未遂」などの容疑で延べ89人にも及ぶ組合員を逮捕するなど、2018年以来続く、全日本連帯労組関西西生コン支部への異常な弾圧。この弾圧はすべての労働運動、市民運動に向けられたものだとして、この事実をより多くの仲間知ってもらうと、昨年10月に結成された「労働組合つぶしを許さない兵庫の会」は、県内3地区で地域集会を開催する。

内容①問題提起「関西生コン事件と脅かされる労働基本権」講師・小谷野毅氏(全日建連帯労組書記長)②全日建連帯労組関西西生コン支部からの闘争報告③各地の闘いの報告と交流

参加費1500円 阪神集会 4月7日(水) 18時30分 リーベル3F会議室(阪神出屋敷駅陸橋を渡り北へ徒歩2分) 神戸集会 4月9日(金) 18時30分 神戸市労働会館308号室(JR三宮駅から東へ徒歩5分)

分◎加古川勤労会館301号会議室(JR加古川駅から南へ徒歩19分) 分◎神戸市労働会館308号室(JR三宮駅から東へ徒歩5分)

コロナ禍は労働者を直撃

長引くコロナ禍のなか、緊急事態宣言や営業の時短・自粛要請により、生活関連サービス業を筆頭に、宿泊・飲食サービス業、陸運業、娯楽業の売り上げの落ち込みが激しくなっている。それは、そのまま非正規労働者の就労割合の高い業種であり、非正規労働者の生活を直撃した。コロナによって勤務シフトが半分以下になり、休業手当も受け取っていない「実質的失業者」のパート・アルバイトが146万人を上っており(野村総合研究所調査)、その数は失業者(197万人)や休業者(244万人)に迫る規模である。休業手当も、政府が賃金の8割を補償する休業支援金の制度も、実質的失業者の約半数が知らないという実情がある。そして、その実質的失業者のうち103万人が女性だ。第2波

コロナ禍でも声を上げよう 私たちにも生活がある

は沈黙したままだ。かつて春闘は、「暗い夜道を一人で歩くのは不安だ。だから、みんなでお手手つないで進めば、安心」として取り組まれた。労働組合が国民の先頭に立ち、声を上げる時だ。そして、腐敗政治や大企業の横暴に反対し、「安売りの競争はさせない」という労働者の団結と連帯が求められている時だ。

また、全日本建設運輸連帯労組関西西生コン支部にかけられている刑事弾圧は、たんに闘争支部だけの問題ではない。国労に続く闘争労働組合に対する国家による組合つぶしであ

の権利なのだ。その労働者の闘いの結果が、企業の儲けを拡大するために目の敵にされてきたし、今まさに破壊されようとしている。資本は手練手管を駆使して労働者を分断・対立させてきた。それがいまの待遇格差を生み出している。そうした中で、長年、郵政や東京メトロなどで働いてきた非正規労働者が、均等待遇を求める闘いに立ち上がった。結果は悔しいものもあったが、いまの労働運動の到達点である。この闘いがあったからこそ、今年4月からすべての職場で同一労働同一賃

閉塞感に満ち満ちたこの社会を変えるのは、私たち自身だ。私たち労働者が、生活や職場の中で浮き彫りになっている具体的な課題を社会に訴え行動に移す時、社会は大きく動き出す。いまず立ち上がることができなくて、できることから始めよう。つながること

「2回も違反している数字が確定的にあるのに、なぜ総務省は東北新社の放送事業者の認定を取り消していないのか」と質問した。小西氏は「放送法第103条第1項では、外資規制に反することになった時は、その認定を取り消さなければならない」と答弁した。しかし、東北新社への認定は取り消されていない。これは、長男とも話した。小西氏は菅首相に「息子さんは総務省幹部の接待要員ではないのか」と迫ったが、「わたしの対応については検討が必要」と答弁した(同)。

私の主張

(昨年7月9日)以降、女性の自殺者が急増した背景にはこうした貧困問題がある。また、正社員もコロナによってこれまで見えなくなっていた問題が浮き彫りになった。分社化によって基本給が大きく下げられてきたバスの労働

者には、コロナで残業が大幅に減り、年間で100万円近い収入減となった。分社化で減った賃金を残業でまかなっていた。労働者の団結と連帯を取り戻そう

一方、大企業は2019年から内部留保を新たに10兆円も積み増し、その額は459兆円にも膨れ上がっている。これまで「非常事態への備え」と言ってきた大企業、それを受け入れてきた労働組合。コロナ禍という非常事態にこそ吐き出すべきであるが、労働組合

8時間労働制も、労働法も、「労働力」という特殊な商品を守るために築き上げられた労働者の闘いの結果だ。この闘いの結果は、たんに個々の労働者の権利ではなく、これから社会に出て行く人々も含めた全ての労働者

金の実施される。労働者は闘い続けるしか権利を守り、広げることができない。世の中を変えるのは労働者の力

兵庫では、労働戦線の統一後も地区労を中心とした地域共闘運動が存続し、1990年以降も闘う労働組合を支援する形が維持されてきた。そして、いまもこの財産を糧に、各地・各組合の闘いをみんなで寄り添って支えている。

福島原発事故から10年のつどい 「終わらないフクシマ」

脱原発はりまアクションが開催



「もう10年・まだ10年」をテーマに福島県浪江町から避難している菅野みずえさんが講演した＝3月7日、加古川市

議行動と姫路駅前での宣伝行動。3月5日で429回実施)などを続けて

東日本大震災、福島第一原発事故から10年。2012年7月から毎週金曜日に関電さん原発やめて行動(関電行動)。(関電姫路支社前での抗議

オンラインでの18人とあ

を忘れない、とよく言われるが、『忘れない』は終わったことに使う言葉。原発事故は実際には始まったばかりだ。収束作業にすら至っていない。遠く離れた、誰かの物語ではなく、あなたの話だと思っしてほしい。ぜひ福島の原発再稼働のことも考えてほしい。やり過ぎさないこと、考え続けること—それを『忘れない』の代わりになしてほしい」と切り出し、「そこにあっただけの日常のくらし」を奪われた浪江町の自宅の状況や地域の現況などを報告した。最後に、最初の言葉をもう一度繰り返して締めくくった。

さらに、集会では福島の子ども脱被ばく裁判についての報告が同裁判を支える西日本・事務局の後藤由美子さんによつ

て行われた。3月1日に福島地裁で行政訴訟(子ども裁判)、国賠請求(親子裁判)について「却下」、題点などが解説された。

「棄却」という不当な判決が出されたばかりの同裁判について、判決の問古川駅前で行う街頭アピール行動だ。

始めた、平日は17時〜18時、土・日の場合は14時〜15時の時間帯にJR加古川駅前で行う街頭アピール行動だ。

「脱原発はりまアクション」が続いている取り組みのひとつに、毎月11日の「福島原発事故を忘れない、福島の皆さんとつな



市民と野党の長田共同アクションが主催した松元ヒロロライブが2月28日、新長田ピレホールで行われた。

「世界一貧しい大統領ムヒカさん」の紹介、さらには沖繩戦の「白旗の少女」比嘉富子さんの紹介などが演じられた。

また、「白旗の少女」比嘉富子さんについては、1987年に名乗り出たいきさつや沖繩戦のことを紹介。あの写真を撮った米兵ヘンドリックソンさんとの再会の様子を再現しながら、富子さんを守ってくれたガマの中のおじいちゃんのお話、命の大切さ、人の温かさ

地域ユニオン あちこちあれこれ

が「8兆2800億円の運用損失」、そのうえ支給開始年齢を75歳まで引き下げる(選択)改訂を行った。年金への不信は募るばかりで年金に頼れない。そして自助が強調されている。

松元ヒロロライブに2000人

長田共同アクションが主催

「あらためて問う!日本の社会保障」をメインテーマに3回シリーズの学習会に

「幸福が私たちのもっとも大切なもの。愛情、人間関係、子どもへのケア、友達、そして必要最低限のものを持つことが大事

「あらためて問う!日本の社会保障」をメインテーマにした。菊地氏は豊富な経験と資料を駆使して介護保険制度の問題点を鋭く指摘し、参加者から

「第三回は、『生活保護』をテーマに5月9日、菅本郁氏から神戸の冬を支える会の運動を通じての現況と問題点の講演を受ける。

ハウスが並んだ「東灘駅」には3つの墓標を

寺本恵治さんの死亡事故現場に思う

党須磨総支部書記次長だった寺本恵治さんが、灘区での会議に向かう途中で不慮の交通事故に遭い亡くなってから1年が過ぎた(本紙前号既報)。

JR西日本が神戸市の自由通路を得て公的事業の装いを凝らし、JR貨物の所有地に新駅を設置した。場所は、信号所や操車場の建屋の跡地で、マンション用地、スパー

からの新駅建設の要望は、摩耶駅にはカケラもなかった。アベノミクスとの相乗効果で公示地価も路線価も上がったが、固定資産税や相続税が上がって住民からは嘆きの声だけが聞こえてくる。線路

仲間にたちこめ、悲しみ丸だしの愛想笑いをしてる。摩耶駅には3つの墓標を建てなければならぬ。1つは、この駅で降りて5分後に事故に遭った寺本

「人材活用センター」の墓標。そして最後の1つは、国鉄そのものの墓標である。



JR摩耶駅周辺は新しいマンションや大型店舗などが今も建設中

摩耶駅はかつての東灘貨物駅跡地に2016年に開業した。そもそも摩耶駅はなぜ、どのような目

1用地や駅ナカ病院用地として高く売れるかどうか、という観点のみ選ばれた。駅前にはふさわしい直角に交わる広い道路や、駅前広場は、いさ

列車としての摩耶駅ができたとき、その東にあつた。東灘駅と改称さ

井上力(元神戸市会議

パフォーマンス中の松元ヒロロさん



パフォーマンス中の松元ヒロロさん (小城)

「あらためて問う!日本の社会保障」をテーマにした。菊地氏は豊富な経験と資料を駆使して介護保険

「第三回は、『生活保護』をテーマに5月9日、菅本郁氏から神戸の冬を支える会の運動を通じての現況と問題点の講演を受ける。

おんなの目

アイ女性会議ひょうごは3月8日の国際女性デーに「一人で悩まないで」「みんなを声をあげよう」と街頭でアピールした。1年以上続くコロナ禍で、生活困窮やDV等から女性性の自死が増えていることを重視した。

国際女性デーの誕生には多くの女性の運動・闘いがある。1908年、アメリカで女性参政権を求めるデモ、ドイツのクララ・ツェトキンが「女性の政治的自由と平等のためにたたかう」記念日として提唱、ロシアの2月革命、日本では1923年に「赤欄会」が初の女性集会を開催したなどの歴史がある。

国連は1975年、女性の社会参加と地位向上を訴える日とし、1995年、兵庫からも数人が参加した北京での第4回世界女性会議での「北京行動綱領」を受けて「国際女性デー」と定めた。今年のテーマは、「リーダーシップを発揮する女性たち：コロナ禍の世界で平等な未来を実現する」だった。

世界経済フォーラムによる日本の男女平等度（ジェンダー指数）は153か国中121位と発表され、過去最低だった。政治分野だけ見ても144位となっており、いかに女性議員が少ないか、女性の声が政治に反映さ

2021国際女性デー

別撤廃条約実現アクション」による裁判官の女性割合を高めることを求めた要請行動など、全国各地での行動の報道が例年よりは増えたと感じた。

森喜朗氏の女性蔑視発言は、それへの怒りと共に自身はどうかと考える機会になったのではないだろうか。差別発言や対応にも、その都度「おかしい！」と声を上げ続けることは大変で、「またか」と聞き流すのが実情だが、勇気が必要だ。

さて、国際女性デーのシンボルとも称されるミモザの花。イタリアでは日ごろの感謝を込めて男性から女性に送られる花。このシーズン、花屋さんは黄色のミモザの花で埋まる。日本ではどうだろう。バレンタインデーのチョコレートのような話題性は全くない。

我が家でも残念ながらミモザ、バラ、カスミンウ、カーネーションの花を自分の財布で買って花束にした。そして、国際女性デーの街頭アピールに持参し、初めて参加してくれた若い女性にプレゼントした。「おんなの目」を読んで下さった男性の皆さん、今からでも遅くないから照れないで感謝の気持ちだけでも伝えては。（加納花枝）

いかけるのが国際女性デーの目的でもある。ネットで「国際女性デー」を検索すると動画も多くあり、北欧・EU諸国にも学びたい。

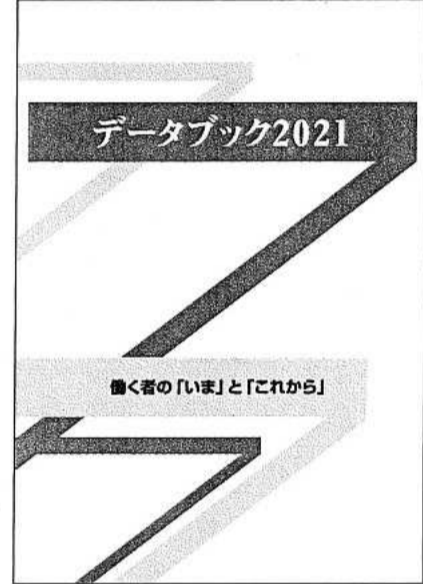


日の新神戸新聞に掲載された改正を求める法務省前でのフラワーデモ、「女性差別」

データブック 2021

データブック2021<目次>

- 発刊にあたって
- 第1章 働く人々の現状
1. 女性の自殺1.8倍、コロナ解雇
 2. 非正規、女性の雇用がさらに増
 3. 賃金一構造改革で下がりつぱな
 4. 欺瞞に満ちた「働き方改革」
- 第2章 グローバル化と日本経済
1. 始動するバイデン大統領の米国
 2. 中国一国力増強と世界的な孤立
 3. 新型コロナ対策で政府による人
 4. 悪化し続ける雇用情勢・国内経
 5. 日本の財政は破綻するか
 6. 大企業の海外資産にも課税強化
- 第3章 富を勤労者とその家族に取り戻そう！
1. 世界の、日本の、格差の実態
 2. 莫大な富は有る。富の偏在をた
 3. 巨額の富は有るのに社会保障は
- 第4章 地方自治
1. コロナ禍で明らかとなった自治
 2. 新型コロナウイルス感染症対策
 3. 地方自治体で弱まる労働組合の
- 第5章 子どもの貧困と教育
1. 子どもの育ちに影響する貧困
 2. 教育の格差は正、無償化を求め
 3. コロナ禍の下での教育
- 第6章 農林業を取り巻く環境
1. 世界の食料生産は停滞
 2. まさに崩壊の危機、日本農林業
 3. 種子法廃止、種苗法改正の目的
 4. 食料自給率の向上が急務
- 第7章 今こそ非武装・中立の日本を
1. 核兵器禁止条約の締結、核のな
 2. 世界の軍事費は増大
 3. 日本の防衛費の現状



【取扱規程】
1冊～4冊 ⑤500円×部数と送料
5冊～9冊 ⑤500円×部数（送料無し）
10冊～ ④400円×部数（送料無し）

【注文方法】
取扱団体（個人）、送付先住所、連絡先（電話またはFAX、メールアドレス）と注文部数を明記して
FAX 06-6412-2651 か 078-861-6566
Eメール kimiotsunochi@yahoo.co.jp（津野）まで
代金は同封の郵便振替用紙で

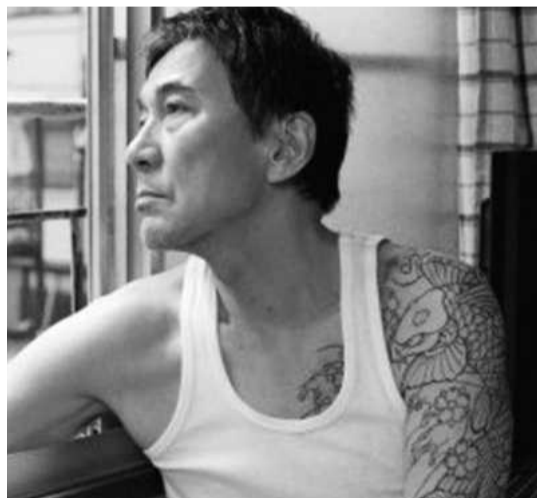
編集：労働問題研究委員会
発行：いづみ橋書房新社
101-0021 東京都千代田区外神田6-10-11 寺澤ビル2階
FAX 03-5826-4027

すばらしき世界

原案は『復讐するは我にあり』で知られる佐木隆三氏の1990年に発行されたノンフィクション小説『身分帳』で、それをもとに『ディア・ドクター』『永い言い訳』などの西川美和監督が時代を現代に移して脚本を書き、映画化したものだ。身分帳とは刑務所側が受

刑者の経歴を事細かに記すノートのことである。「ヤクザ映画」とよばれて人気を得たのは1960年代の高倉健さんらが主演した任侠ものからで、70年代には『仁義なき戦い』に代表される実録ものまで、いわゆる東映ヤクザ映画として一時

在を描いてシカゴ国際映画祭で最優秀演技賞と観客賞をダブル受賞している。下町の片隅で暮らす三上（役所広司）は、見た目は強面でカッと頭に血がのぼりやすいが、まっすぐで優しく、困っている人を放っておけない男。しかし、彼は人生の大半を刑務所で過ごしてきた元殺人犯だった。社会の



彼の「社会復帰と生き別れの母との涙の再会番組を制作しよう」と説得された津乃田（仲野太賀）が訪れる。三上の過去に知り込みする津乃田だが、会って

「今度はやはり堅気で」と思った三上にとって世間（社会）は決して生易しいものではないことを思い知る。だが、そんな彼に弁護士の妻は、「私たちがいい加減に生きていくの。自分をもっと大切にね」と諭す。

シネマランド

人生のレールを踏み外した男の新しい世界とは

監督 西川美和 / 2021年 / 日本 / 126分